

地球の
「いきいき」の
ために

緑字決算

事業活動における地球環境への負荷削減や自然保護活動などの結果を「緑字決算」という独自の指標で毎年公表しています。

緑字決算

環境活動の成果を独自指標で評価

経済活動の結果を一般的に「黒字」「赤字」と表現することから、環境活動の結果を表現する言葉は何字だろう?と考えた時、環境＝緑のイメージから1998年に「緑字(りょくじ)」という言葉が生まれました。以来毎年「緑字決算」として宝酒造の環境活動の取り組み結果を公表しています。

「緑字決算」とは、宝酒造のさまざまな環境負荷削減や環境配慮活動の中から重要な項目を選定し、その成果を「ECO(エコ)」という一つの指標で表したものです。一つの指標で表現するのは、活動の成果が、結果的にどうであったのかを皆様にわかりやすく理解していただくためです。

緑字決算ECOの算出方法

緑字決算の対象となる10項目は、それぞれ単位が違うためその1年間の結果を単純に足し算することができません。そこで、各項目の目標に対する達成率に「重み付け係数」を掛けた「個別ECO」を平均して、緑字決算ECOを算出します。目標を達成できた場合は、「プラスECO」、その逆は「マイナスECO」で表します。

なお、緑字決算ECOは、地球環境や社会情勢の変化に対応するため、3年ごとにその算出方法を見直しています。

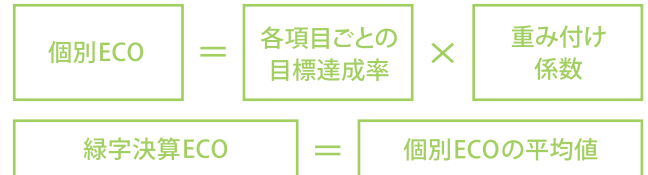


図5: 緑字決算対象項目選定と重み付け投票詳細

地球の「いきいき」のために

環境会計

宝酒造の環境コストでは、リターナブルびんシステムの維持や中身を消費した後の容器包装のリサイクルを進めるための上流・下流コスト、環境マネジメントシステムの運用や活動推進のための管理活動コスト、また公害防止コストの割合が高くなっています。そのほかにも、「田んぼの学校」などの環境教育や地球

温暖化の防止に貢献するNPOの支援などにあてた社会活動コスト、地球環境保全コスト、資源循環コストなどがあります。

2010年は排水処理設備増強やボイラー設備の更新によって公害防止コストが、屋上緑化や排水監視装置の整備などによって管理活動コストが増加しました。

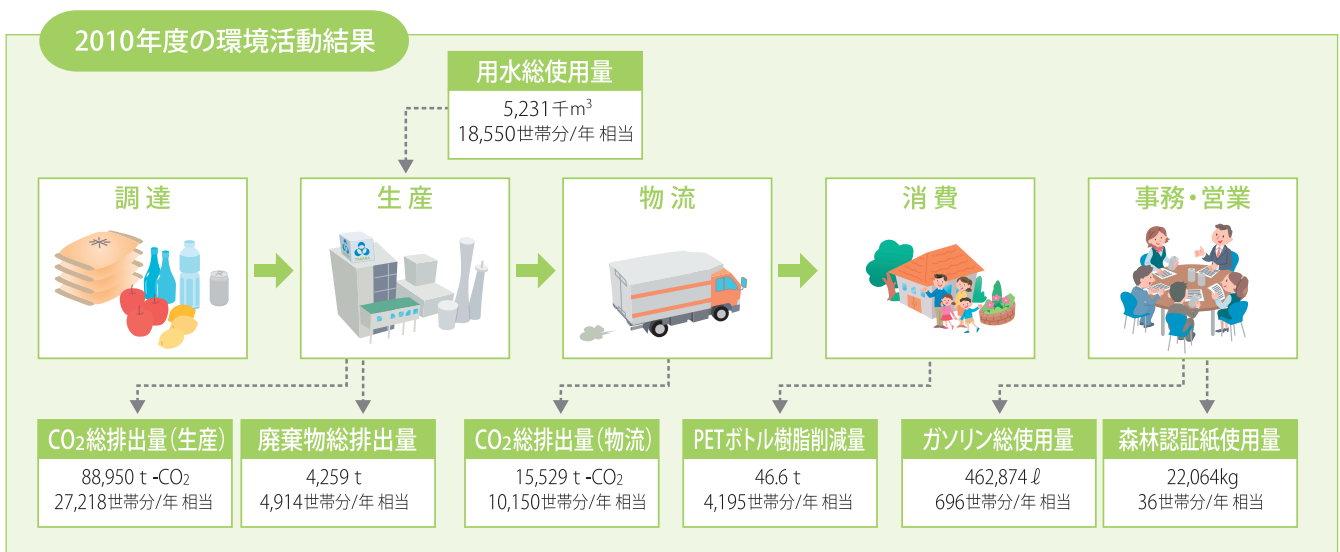
分類	主な取り組みの内容	投資	費用	
(1) 主たる事業活動により事業エリア内で生じる環境負荷を抑制するための環境保全コスト(事業エリア内コスト)		129,242	548,456	
内訳	① 公害防止コスト	排水処理設備増強、ボイラー設備更新、賦課金など	40,262	308,150
	② 地球環境保全コスト	蒸気配管の保温、排熱回収設備、冷蔵、冷凍設備の更新など	50,899	68,274
	③ 資源循環コスト	飼料化設備、廃棄物リサイクル設備の整備など	38,080	172,032
(2) 主たる事業活動に伴ってその上流又は下流で生じる環境負荷を抑制するための環境保全コスト(上・下流コスト)	はかり売り用タンク購入、再商品化委託費用、リターナブルびんシステム維持など	75	253,057	
(3) 管理活動における環境保全コスト(管理活動コスト)	環境マネジメントシステムの整備・運用、環境広告など	52,303	365,180	
(4) 研究開発活動における環境保全コスト(研究開発コスト)	商品などの製造段階における環境負荷の抑制のための研究開発	0	0	
(5) 社会活動における環境保全コスト(社会活動コスト)	田んぼの学校、ペロタクシー、エコプロダクツ展など	0	25,861	
(6) 環境損傷に対応するコスト(環境損傷コスト)	産業廃棄物適正処理推進基金	0	45	
合計		181,620	1,192,599	

(集計範囲: 宝酒造単体、2010年度対象期間: 2010年4月1日～2011年3月31日、単位: 千円)

2010年度の緑字決算結果+17ECO

2010年度は全体での緑字決算の結果は+17ECOとなりました。プラスECOとなったのは環境配慮型商品の開発品数の増加や「はかり売り」実施店の新規開拓が順調に進んだ

ことが主要因です。一方で、物流部門CO₂削減、環境ボランティアの推進については目標達成に向けて活動を推進してきましたが届かず、個別ECOがマイナスとなりました。



注) この他にも、社員のボランティア活動、環境配慮型商品の開発および環境コミュニケーション推進も緑字決算の対象としています。

● 緑字決算

項目	生産部門 CO ₂ 削減	生産部門 用水削減	工場廃棄物 排出量の削減	物流部門 CO ₂ 削減	環境 ボランティアの推進	グリーン購入の推進	環境配慮型 商品の開発	環境配慮型 商品の販売 促進	営業車の 低排出ガス車 導入の推進	環境コミュニ ケーションの 推進
評価指標 (単位)	焼酎換算商品 製造量あたりの CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂ /kℓ -25%alc)	焼酎換算商品 製造量あたりの 用水使用量 (m ³ /kℓ -25% alc)	焼酎換算商品 製造量あたりの 廃棄物排出量 (kg/kℓ -25% alc)	商品販売量 あたりのCO ₂ 排出量 (kg-CO ₂ /kℓ)	社員の環境 ボランティア 参加人数(名)	森林認証された 用紙への 仕様変更可能率 (%)	環境配慮型の 工夫仕組みを 持つ商品の 開発品数(品目)	「はかり売り」 実施店新規開拓 店舗数(店)	営業車の 低排出ガス車 導入率(%)	環境啓発冊子 リサイクル ロードの 配布部数(部)
2007年	177	9.61	9.91	41.7	523	80	2	10	11	2,565
2010年度目標	168	9.61	7.43	40.2	673	100	2	10	65	4,000
2010年度実績	156	9.18	7.47	41.1	489	100	4	15	73	4,570
目標達成率(%)	7.8	4.7	-0.5	-2.2	-27.3	0.0	100.0	50.0	12.3	14.3
重み付け係数	1.16	1.09	1.29	1.11	0.76	0.90	1.07	1.07	1.06	0.56
個別ECO	9.0	5.1	-0.6	-2.4	-20.7	0.0	107.0	53.5	13.0	8.0

焼酎換算商品製造量：宝酒造では生産時の環境負荷の異なる多様な商品を生産していることから生産部門の指標の原単位分母には、焼酎(アルコール度25%)に換算した量を用いています。

2010年度緑字決算
緑字決算ECO=個別ECOの平均値
+17ECO

6: 環境データ算出方法

7: 過去の緑字決算結果